

M-GTA研究会

第9回 公開研究会

概要：M-GTAの考案者である木下康仁氏による基調講演と、M-GTAを使った実際の研究を題材に、発表者・スーパーバイザー・フロアの参加者が質疑応答する公開スーパービジョンをとおして、M-GTAの基本的な特徴と魅力を理解する。

日時：2017年10月14日（土）13時00分～17時00分

場所：山形県立保健医療大学・講堂（山形市上柳260：www.yachts.ac.jp/access/）

定員：200名

参加費：M-GTA研究会（全地方）会員は無料・非会員は3000円（当日受付で支払い）

参加申込：M-GTA研究会HP（<http://m-gta.jp/>）から10月12日（木）までに申込み

問合せ：[内容について] M-GTA研究会事務局 E-mail: modifiedgta@gmail.com
[会場について] 山形県立保健医療大学 看護学科第一共同研究室 山田 香
Tel: 023-686-6676 E-mail: kaoyamada@yachts.ac.jp

<プログラム>

13:00-13:10 開会挨拶 菅原京子（山形県立保健医療大学）

13:10-15:00 基調講演 木下康仁（立教大学）

「M-GTAの基本特性と分析技法」

15:10-16:40 公開スーパービジョン

「壮年期の消化器系難病者が望む周囲との関係」

発表者 牧千亜紀（山形県立保健医療大学）

スーパーバイザー 小嶋章吾（国際医療福祉大学）

阿部正子（長野県看護大学）

16:45-16:55 M-GTA研究会紹介 根本愛子（東京大学）

中部M-GTA研究会紹介 山崎浩司（信州大学）

16:55-17:00 閉会挨拶 林葉子（JH産業医科学研究所）

参加スーパーバイザー：

阿部正子（長野県看護大学）、木下康仁（立教大学）、倉田貞美（浜松医科大学）、小嶋章吾（国際医療福祉大学）、佐川佳南枝（熊本保健科学大学）、田村朋子（清泉女子大学）、都丸けい子（聖徳大学）、根本愛子（東京大学）、林葉子（JH産業医科学研究所）、山崎浩司（信州大学）

共催：M-GTA研究会、中部M-GTA研究会、山形県立保健医療大学